

Voice.05 / 東京都

医療法人社団 鳳龍会

メディアートクリニック

- 導入機器：HYPER RADONNA CHAMBER
- 導入時期：2015年1月
- 販売会社：株式会社ボーダー



「使いやすい道具・少ないトラブル・迅速なサポート」は、どこの施設でも大切なポイントです。

施設の紹介と地域性、患者さん層について、特徴をお聞かせください。

当院では身体に優しい治療を実現すべく日々努力を重ねております。あふれる情報を整理し、オリジナルの療法を駆使してガン・難病・抗加齢に対する各種治療法の選択肢をご用意しております。



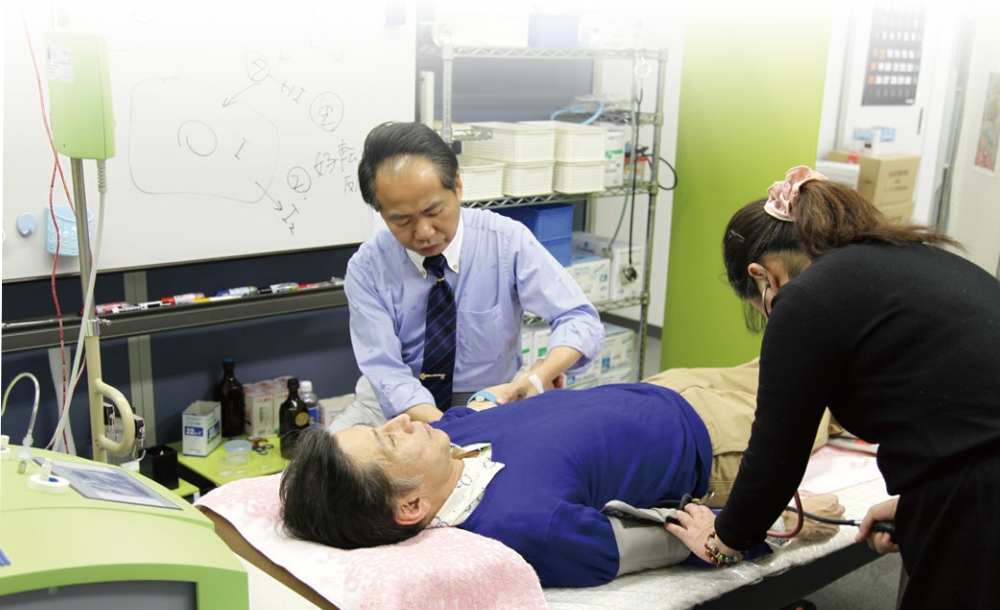
治療においては、標準治療(抗がん剤、手術、放射線)との併用、代替医療の提案も致します。局所療法として、癌細胞に直接作用するヨード点滴や、天然ラドンを用いた最新のホルミシス療法もその一つです。



医療法人社団鳳龍会
メディアートクリニック
院長 前山 和宏

医療法人社団 鳳龍会
MEDIART CLINIC

海外からも注目される統合医療の治療機関。全国から救いを求める患者が訪れる日本橋にある「メディアートクリニック」。コロイドヨード療法や大量自家血オゾン療法、ホルミシス療法など先端医療を導入。



導入の目的や経緯について、 お聞かせください。

医療現場で用いる天然由来ラドンガス吸入装置は、貴重な自然資源を厳選して利用します。

気体としてのラドンガスをいかに効率よく体に取り込むかの命題を、当院ではホルミシスルームの発展形として「加圧ラドン療法」のアプローチで提案しています。

高性能ラドン発生器を供給する数少ない会社である株式会社ボーダーより提案下さった“ラドンナチャンバー®”が、この酸素カプセル導入のきっかけです。



先生・スタッフの方にとってこの酸素カプセルの魅力とは？

当院では酸素カプセルを、天然気化ラドン効果を最大限に引き出すための補助機器と位置付けています。天然ラドン温泉療法は主にリウマチ治療領域で周知されていますが、当院では酸素カプセルを発展活用して、癌の疼痛管理などにも積極的に応用しています。



ラドン吸入療法

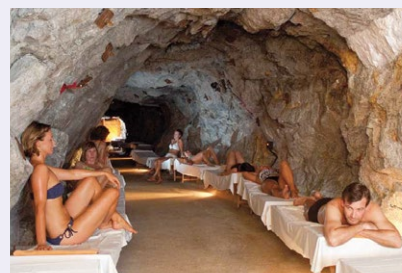
気化ラドン発生装置を使った放射線ホルミシス療法です。玉川温泉（秋田県）、三朝温泉（鳥取県）、バドガシュタイン（オーストリア）、メリウイドウヘルスマイン（アメリカ）と同じく疾病、症状に効果を発揮しています。



玉川温泉（秋田県）



三朝温泉（鳥取県）



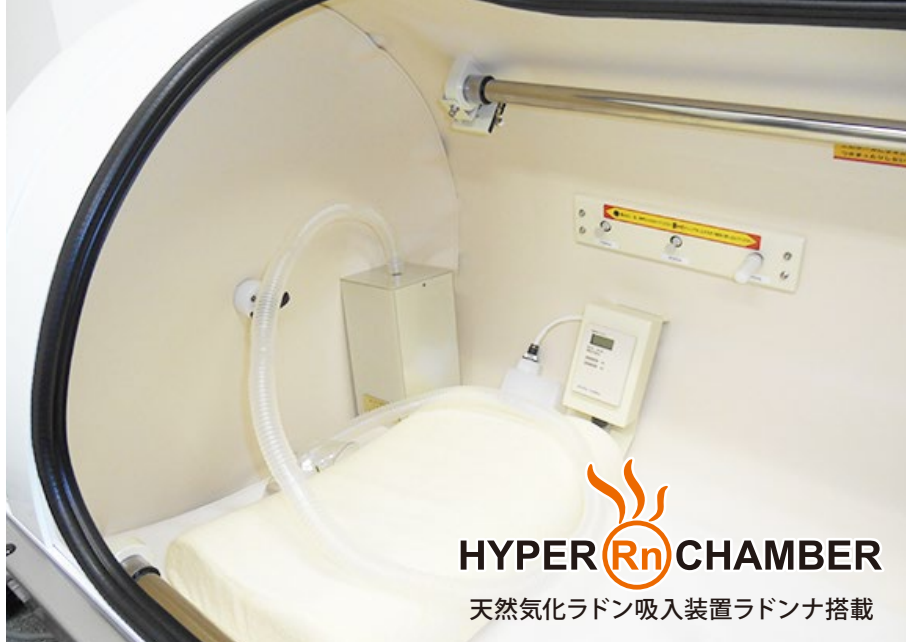
バドガシュタイン（オーストリア）

他社の1.2気圧・1.3気圧製品に比べ、 どのような違いを感じましたか？

縦型の他社製カプセルをすでに利用していますが、患者さんの代謝が亢進する事で暑苦しくなるのには頭を抱えていました。アイスジェルを使っても内部がジメジメするばかりでしたがあきらめていました。

ホルミシス療法では温熱はプラスの効果です。しかし快適な範囲でなければ自身の代謝でホコホコしてくる患者さんには、蒸し暑さや息苦しさは逆にとても不快です。

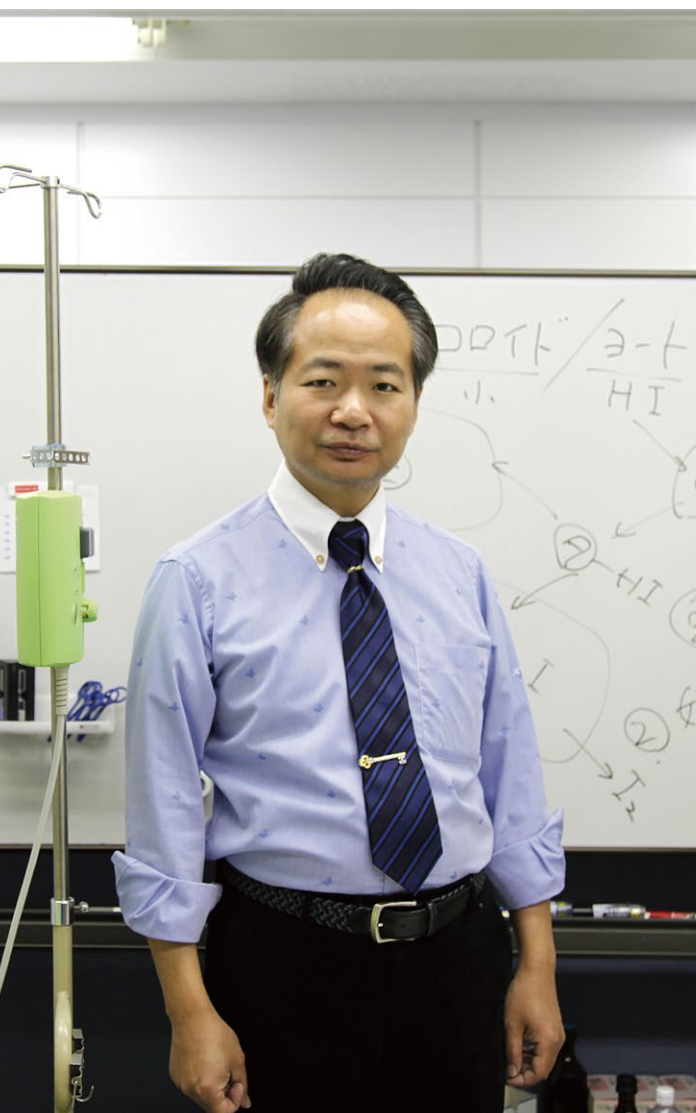
今回新規導入した“高気圧ラドンナチャンバー[®]”はラドンナの専用機で、細かなデジタル温度設定の出来る大型エアコンが装備されています。もっと早くにこの機器を知っていればと後悔します。さらに診療の妨げにならない静かな作動音も気に入っています。内部はさらに静寂です。



HYPER Rn CHAMBER

天然気化ラドン吸入装置ラドンナ搭載

この機器のお問い合わせは、株式会社ボーダーまで TEL:03-3484-0880



酸素カプセルの有効性について、 お考えをお聞かせください。

加圧ラドン療法は、呼吸器におけるラドンと酸素の分圧上昇の相乗効果が特徴です。2000メートル級の高山に長期滞在すると生体が対応して赤血球を増やします。時間がかかりますので非現実的です。酸素カプセル内では通常赤血球が獲得するラドンガスや酸素の量が増加します。言い換えれば赤血球増加状態でラドン吸入するようなもの。時間をかけずに院内でこれが行えるメリットは計り知れません。

さらに、酸素カプセル内でのラドン吸入によって短時間で代謝が亢進します。副次的に自らの身体内部から生み出される温熱効果も加わります。【ラドン】【酸素】【温熱】のコンビネーション療法です。当院ではオーストリアの天然ラドン治療坑道医療施設のハルトシュトレインを遥かに超える効果を期待して治療に応用しています。

酸素カプセル導入に踏みきる 大きな理由はありましたか？

健康機器クラスの酸素カプセルでは活性酸素の心配もまずないとの認識で、脳神経外科系領域での応用例も以前から耳にしておりました。すでに酸素カプセルを所有していましたが、今回株式会社ボーダーが御提案下さった『ラドンナチャンバー』は、忙しい時間の中で信頼を置いて利用するプロの道具をして秀逸であるとの説明で2台目として導入しました。

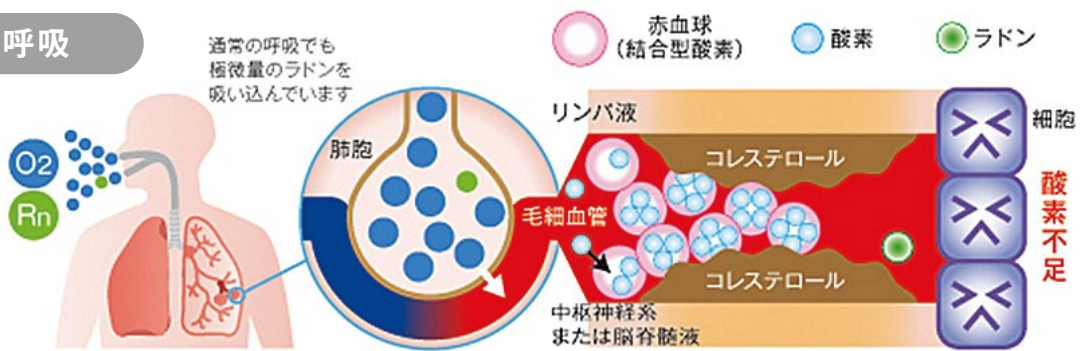


専用大型クーラー内蔵の高気圧ラドンチャンバー

ラドン加圧吸入療法 (高気圧ラドンチャンバー)

高気圧酸素カプセルの中でラドンを吸入することにより、更に多くの酸素、ラドンを体内へ取り込むことが可能です。

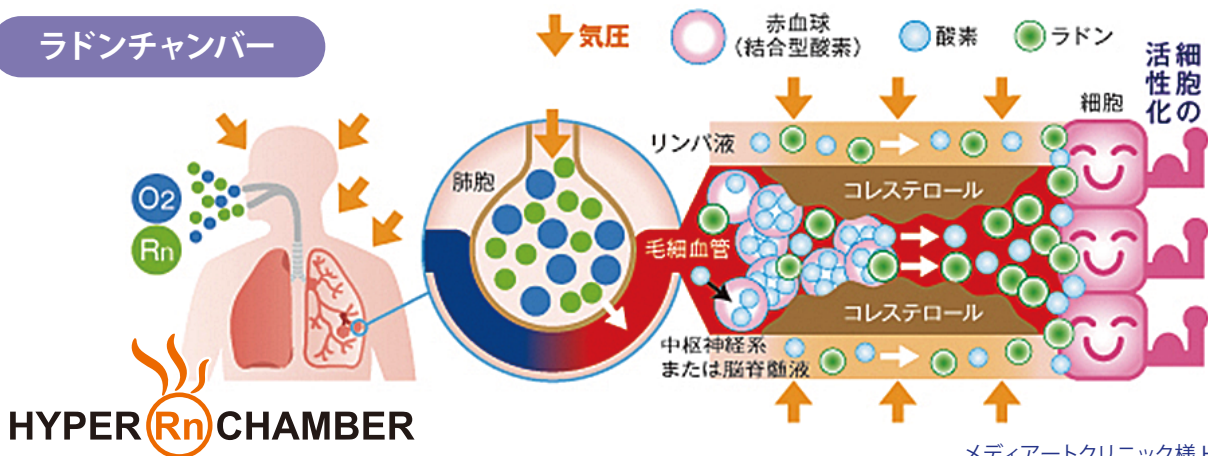
通常呼吸



メディアートクリニック様 HP より

肺から体内に取り込まれた酸素は、主に血中の赤血球（ヘモグロビン）と結びつき、「結合型酸素」として体内の各組織に運ばれます。しかし一部の毛細血管は赤血球（ヘモグロビン）より細く、さらにコレステロールなどの汚れで血管が細くなったり、赤血球同士がくっつきあって血流が悪くなると、細胞は酸素不足となって万病の原因になってしまいます。

ラドンチャンバー



メディアートクリニック様 HP より

酸素カプセル内でラドンを吸入しながら気圧をかけると（ヘンリーの法則）、血液、体液の中に酸素及びラドンが通常の2倍以上も溶け込みます。この「溶解型酸素」「溶解型ラドン」は毛細血管はもちろん、リンパ液や中枢神経液にも溶け込めることで「酸素&ラドン+加圧」の相乗効果により一層細胞を活性化させることができる画期的なシステムです。

今後、カプセルの導入を検討されている方に一言いただけますか。

家庭用エアコンの室外機に相当する機材がカプセルの横に据えられています。カプセル内部の温度を快適に管理しながら除湿をしっかり行うことは、呼吸器学的にも酸素のガス交換にプラスの効果がある事が知られています。実際に体験して、きわめて静かで爽やかなカプセルの内部には驚きました。まさに快適異空間です。ラドンガスを寛いで効率よく体に取り入れていただける画期的な提案が可能になりました。

当院の利用環境は特殊ですが、【使いやすい道具】【少ないトラブル】【迅速なサポート】はどこの施設でも大切なポイントです。専用機器の開発先を徹底調査した株式会社ボーダーでは、機器の信頼性とメーカーのサポート体制をリサーチして選定を行ったそうです。



来院される患者さんは、癌ならばほとんどの方が末期で、難病の方は途方にくれておられます。医師は情報提供者であることが大前提と考えています。当院の治療法ややり方を患者さんに強制することはありません。ただ、お一人やご家族だけで悩んで情報の渦に翻弄されてしまう前に、どうか当院にご相談いただければと思います。



Profile **メディアアートクリニック院長 前山 和宏**

1990年4月 日本大学医学部卒業 医師国家試験合格
 1990年5月 財団法人天理よろづ相談所病院 総合診療教育部 研修医
 1992年5月 国立東京第二病院（現、東京医療センター）総合診療科・消化器科レジデント
 1995年5月 特定医療法人 慈敬会 府中医王病院 内科・在宅医療部 医員
 1998年5月 医療法人社団 同友会クリニック 院長
 1999年5月 医療法人社団 東仁会 高尾駅前クリニック 院長
 2004年4月 前山クリニック 院長
 2010年4月 メディアアートクリニック 院長
 2012年4月 医療法人社団鳳龍会 メディアアートクリニック 理事長・院長

Information

医療法人社団 鳳龍会

メディアアートクリニック

<http://mediart-clinic.main.jp/>

- 住 所：〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-4-9共同ビル新中央5階
- 電話番号：03-6225-2165【完全予約制】
- 受付時間：12:00~18:00 ● 定休日：不定休
- この機器のお問い合わせは、株式会社ボーダーまで TEL: 03-3484-0880

